

WLBな会社ガイド

発行日

平成29年1月

内容

あっぷるがWLBな会社ガイドに掲載されました。



公益財団法人 兵庫県勤労福祉協会
ひょうご仕事と生活センター

平成29年1月発行



白鶴酒造株式会社

キー・ポイント株式会社

株式会社日本政策金融公庫 兵庫県内各支店

医療法人仁風会 小原病院

株式会社チャイルドハート

MHIニュークリアシステムズ・ソリューションエンジニアリング株式会社

医療法人社団 伊藤歯科クリニック

株式会社ダイハツビジネスサポートセンター

株式会社あっぷる

株式会社ウエスト神姫

ミツ精機株式会社

個々の事情や思いをくみ 働きがいのある職場に



介護施設を運営するあっぷるは、従業員が家庭の事情や仕事に関する考え方に応じて働けるよう、細かい勤務区分から自分に合った働き方を選べるようにしています。一人一人の気持ちをくむリーダーの姿勢が職員同士助け合う風土を育て、やりがいのある職場になっています。



3人目の子どもを事業所内託児所に預けて働く「グループホーム姫路」施設長の寺地さん。

取り組みのポイント

- ★事業所内託児所の整備
- ★正社員は11区分、パートは22区分に分けたシフト勤務区
- ★社内表彰制度や資格取得への支援の実施

パートの勤務区分を22に細分化

冠婚葬祭関連事業を柱とする117(いいな)グループの中で介護関連事業を担う同社。現在、姫路市を中心に、明石市からたつの市までのエリアで介護付有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス施設など30事業所を運営しています。

当初は介護用品販売や訪問介護事業を手掛けていましたが、2003年5月に開設した「あっぷるデイサービス加古川」を皮切りに施設運営にも乗り出しました。その後に入社したのが妻鹿明美部長です。「私自身小学校低学年の子どもがおり、気持ちよく働き続けられるに

はどうしたらよいかを考え、会社に提案していきました」と振り返ります。

まず取り組んだのが勤務体制の見直しです。子育てや介護などそれぞれの家庭の事情に合わせて働けるよう、午前のみ、午後のみ出勤できるようにするなど要望に応じて勤務区分を増やしました。その結果、現在では正社員が11区分、パートは22区分にまで細分化され、最短で1日2時間の出勤も可能です。「親の介護で辞めようと考えていた職員は、ある勤務区分を活用すれば仕事で中内の施設に親御さんを預けることができると分かり、働き続けることができました」と話します。

各施設には子育て世代、子育てを終えた世代、中高

齢世代の3つの世代の職員がバランスよく配置されているのも、「運動会シーズンなど子どもの行事が重なっても、他の世代がフォローできるように」との思いから。海外、国内、日帰り旅行の中から選べる社員旅行、ボウリング大会や釣り大会などのレクリエーションには子ども連れでの参加も認めており、家族も含めたコミュニケーションが取れていることが普段の助け合いにつながっています。

従業員の女性比率は約8割

約470人の従業員の8割強は女性で、パートでもリーダーやチーフを担います。さらに、女性が管理者を務めている施設は全体の65%に上ります。

2014年3月から「グループホーム姫路」の施設長を任されている寺地真女さんは10年9月にパートとして採用されました。その後、3人目の子どもを出産し、事業所内に併設されている託児所に預けながら働き、リーダー、チーフに昇格。やがて会社から正社員登用を打診されました。「働きを認めてもらえ、すごくうれしかったです」と当時の気持ちを思い起こします。

15年には優秀施設に贈られるアットホーム賞を受賞し、「表彰制度もやりがいになっています」と話します。

高齢者も働きやすい職場に

次に同社が力を注ぐのが、高齢者が働きやすい職場づくりです。現在、60歳以上の職員が1割以上を占め、2015年度の介護福祉士の試験には68歳の職員も合格者の一人に名を連ねました。「定年は設けず、元気なうちはいつまでも働き続けてほしい」と妻鹿部長。大規模施設や入浴介助などが必要な施設は体力を要するため、小規模施設への異動が可能になるよう準備中です。

職員のメンタルヘルスケアにも力を入れています。「普段からコミュニケーションを取っているので細かな変化にも気付くことができます。誰もがいつまでも働けるように、今以上に助け合える施設を目指していきたい」と話しています。



7年目になる介護スタッフの今井武子さん。公立の給食センターを定年退職し、介護の仕事に就きました。



事業所内に併設されている託児所。



全従業員の8割強が女性。パートでも責任ある役割に就くことができ、やりがいにつながっています。

PROFILE

- ▶事業内容 介護付有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス施設などの運営
 - ▶設立 1998年1月
 - ▶代表者 横田 稔
 - ▶従業員数 468人(男性80人、女性388人)
 - ▶所在地 姫路市神屋町6-71
- <https://www.apple-117.jp/>

福祉業界に絞って活動 企業研究の大切さを痛感



若手社員が
自らの就職活動を
振り返ります。



生活相談員／リーダー
岩佐美紅さん
(2014年4月入社)

― 初めから福祉業界を希望していたのですか。

中学1年生から毎年老人施設に慰問に行き趣味の三味線を披露していました。私の演奏に入居されている方々が本当に喜んでくださいました。その頃から福祉関係の仕事に携わりたいと思うようになり、福祉系の大学を受験しました。卒業時には社会福祉士の受験資格を得られる大学だったので、それを生かせる所に就職したいという思いを持って、大学3年生の2月から企業訪問を開始しました。

― あつぷるもその時期に訪ねたのですか。

当初は地元の加西市内で働きたいと考えていましたが、4年生の5月、大学に、あつぷるが属する117グループが会社説明に来られたのです。老人施設運営に限らず結婚式などもプロデュースしており、人を笑顔にできるということでは同じだと興味を持ちました。7月には117グループが出演する企業説明会に参加し、担当の方とじっくり話をしてエントリーを決めました。担当者のお話からは、社員の皆さんが部門を超えて人を笑顔にするために団結している様子が垣間見え、「ここで働きたい」と思っていたのです。グループの規模が大きく安心感もありました。

― その後はどんなスケジュールでしたか。

エントリー後すぐに1次面接と2次面接を受け、8月に内々定を頂きました。この段階では、どの部門に行くか決まっておらず、入社後グループ全体の研修を経て、7月に介護付き有料老人ホームを運営するあつぷるに配属されました。もともと希望していた部門だったのでうれしかったです。



配属された姫路市の「あつぷる介護付有料老人ホーム」では、入居者の介護の傍ら見学者の対応も。

― 就職活動を振り返って反省点がありますか。

企業訪問をする際、どんな企業なのか情報が薄いま行ってしまう、深く質問することができないということがありました。事前にきちんと企業研究をしておけば、聞きたいことが整理でき、その企業の事業内容や方向性に納得してから選考に臨めたのだらうと思います。

― 現在の目標を聞かせてください。

ただサポートさせていただくのではなく、入居されている方やご家族ともっと触れ合い、心の支えになれたらと思います。ケアマネージャーの資格も取りたいです。

就活カレンダー

- 3年生の2月 加西市内の福祉関係の事業所を訪問。3社エントリーし、選考を受ける
- ↓
- 4年生の5月 117グループを知る
- 7月 企業説明会に参加し、117グループ全体の求人に入エントリー。1次面接、2次面接を受ける
- 8月 内々定をもらう

あつぷる(117グループ)が求める人材

117グループは結婚式や葬儀という儀式や介護サポートを通してサービスを提供しています。相手のことを考え、きめの細かい対応ができる人、そして、自分の枠をつくらずに積極的に専門外のことにもチャレンジできる人を求めています。